

X 反帝國主義民族獨立擁護聯盟支持の決議案

東京地方聯合会提出

決議 大 革 衆

「反帝國主義」民族獨立擁護聯盟の組織は極めて巨大なものである。地域的には全世界の被搾取階級を網羅してゐるのみならず、質的には帝國主義に反対し凡この民族自決のために、凡この民族の國民的自由のために、凡この種族、階級及個人の平等なる権利のために戦ふ處の、——凡この政治結社、労働組合及個人は本聯盟に加入することが出来ると——と云ふ程その組織は広大なものである。

これを見ても本聯盟が全世界のフロレタリアートの結成統一を圍り以て帝國主義の牙城に迫りんとするものであるから窺い知れぬやう。

今日、各國の資本主義は、その兇暴な帝國主義的政策を弄じて自國のフロレタリアートは勿論、その殖民地、半殖民地のフロレタリアートを彈圧搾取し且之れに對抗して各地に蜂起しつつある。反帝運動を迫害してゐることは全世界的事實だ。

支那に於ては、その國民革命運動がこほく、日英米の帝國主義的彈圧に傷つてゐる。大英帝國の世界的覇權を脅かす印度の反英帝國の運動、フランスの金融資本の基礎を危ふくす

するモロッコの叛亂、其他エジプト、アフリカ、華々、地球上の隅々にまで新興民族の抬頭を見る。その帝國主義政策が、其の地位を維持せんがために、自國のフロレタリアートを搾取するのみならず、殖民地の民族を搾取することによつて強固なる權力を維持しつつある。これが闘争は全世界の被壓迫民族其他一切の被搾取階級の統一結成を以てその階級的勢力の實現を計らねばならぬ。吾等はフロレタリアート解放の實現を期さん爲め、全世界的被壓迫、被搾取階級の統一を以て本聯盟を支持す百たのである。

右 決 議 す。

青年前衛隊組織改正の件

本同盟昨年夏大會に於て、青年前衛隊の組織を承認し、同盟本部に青年部を設け、之が指導連絡統制の任に當りこととした。青年前衛隊の組織形態は軍使を組合同盟組合員とし、組合には組合

組合同盟本部提出